

【報道関係各位】

株式会社ベネッセコーポレーション
代表取締役社長 明田 英治**海外トップ大学進学塾「ルートH」が、海外進学「学習相談会」開催****海外トップ大へ合格・進学した「ルートH」の卒業生13名が
5月18日より、後に続く高校生に心構えを伝授****2013年度合格実績は、ハーバード大(4名)、エール大(6名)、エールNUS大(3名)、
プリンストン大、スタンフォード大、マサチューセッツ工科大、オックスフォード大など**

株式会社ベネッセコーポレーション(本社:岡山市、以下:ベネッセ)が運営する「海外トップ大学志望者向け進学塾Route H(以下、ルートH)」は、海外トップ大学志望者に向けた「学習相談会」を開催します。今年度は、過去2回の好評を受けて、開催時期を5月から7月の2か月間に延長、講師数も、海外トップ大に合格者した今春の「ルートH」卒業生10名に加え、現役ハーバード大生3名を含む13名に拡大します。「学習相談会」では、海外トップ大学特有の入試制度を踏まえ、学習方法や受験の心構えについて、アドバイスを行います。

「ルートH」は、2008年度に開校した、海外トップ大学進学を希望する中学～高校生向けの専門塾(定員15名)です。人物重視、かつ、本質的な力が問われる海外トップ大の入試に向けた適応力をつけるとともに、受講生が大学入試後も力を伸ばし続けることができる学習のスタイルや思考力、コミュニケーション力を身につけることを目指しています。今春の卒業生10名から、ハーバード大(4名)、エール大(6名)、エールNUS大(3名)、プリンストン大、スタンフォード大、コロンビア大、ペンシルバニア大、ブラウン大、マサチューセッツ工科大、オックスフォード大(各1名)と、合格者を輩出いたしました。

新興国を中心とした全世界的な留学熱の高まりを受けて、今春のハーバード大学の学部課程の志願者数は3万5023名を記録し、合格率は過去最低の5.8%(合格者数2,029名)と、昨年度に引き続き、同大学史上もっとも厳しい入試を更新しました。また、アイビーリーグ(米国東部の名門大)のうちエール大学が合格率6.72%、プリンストン大学は7.29%と、ハーバード大学と同様に過去最も狭き門となりました。

一方、文部科学省より発表された日本人の海外への留学生数は5万8060名(2010年)と前年比3.1%減少、うち米国行きは2万1290名と前年比14.3%減少と、社会環境がよりグローバル化する中で、いわゆる「内向き志向」がさらに続いています。一例として、2012年度ハーバード大学の学部課程(4学年)の日本人の在籍者数は「9名」で、これは、中国人の「50名」、韓国人の「47名」などと比較して、少なさが際立っています。

このような中、今回の学習相談会は、自ら難関を勝ち抜いた先輩のリアルな体験談を、後に続く高校生に伝えることで、今後の進路選択、学習のための重要な材料にってもらうことを主旨としております。

ベネッセは、「グローバル人材育成」を事業展開における一つの柱としており、中高生向けの「海外大学進学サポート」や「短期留学プログラム」の事業活動へ、いっそうの力を注いで参ります。

【国内のグローバル人材育成の動き】

「タフでグローバルな」人材育成に向けて改革に取り組む東京大学は、今年度からFLYプログラム(1年間の特別休学期間を与える初年次長期自主活動プログラム)を導入したほか、2016年度から推薦入試を導入し、より多様な学生の獲得を目指しています。また、自民党教育再生実行本部は、2013年4月8日、国家公務員試験の採用試験や大学の入試や卒業資格へのTOEFL等の活用などを盛り込んだ、「成長戦略に資するグローバル人材育成部会提言」をまとめました。

【「学習相談会」詳細】

2011～2013年度の、「ルートH」から全米トップ大学への進学者・合格者13名が、同じ志を持つ高校生に向けて、学習相談会を開催します。一般にはまだ情報の少ない、米国の大学進学適性試験SAT対策や、自己PRや大学への志望動機などを論述するエッセイ・願書作成のポイントについて、実際に体験した先輩からリアルな体験談を聞くことができる貴重な機会です。

■開催科目

① SAT 対策講座

- ・SAT I(Reasoning Test) : リーディング・ライティング／数学
- ・SAT II(Subject Test) : 数学II／物理／化学／生物／世界史

② 受験戦略ガイダンス

- ・願書作成／エッセイ／受験スケジュールなどの受験戦略全般に関するガイダンス

■開催期間

第1ターム: 2013年5月18日(土)～5月26日(日)

第2ターム: 2013年6月15日(土)～6月29日(土)

第3ターム: 2013年7月9日(火)～7月20日(土)

■対象(受講条件)

- ・今年度、全米トップ大学受験予定の高校3年生(今年度、SAT受験予定の高校1、2年生)
- ・TOEFL・iBTスコア70点以上。もしくは、GTEC for STUDENTSスコア750点以上の方

■講師

今春の「ルートH」卒業生10名、現役ハーバード大生3名(「ルートH」卒業生)の合計13名

■定員

- ① SAT 対策講座...各科目各回8名
- ② 受験戦略ガイダンス...各回16名

*先着で定員となり次第、締め切りといたします。各科目につき1回の受講までとなります。

*席数が限られているため、保護者の方の参加はご遠慮ください。

■受講料

各回(1コマ50分)1000円(受講料は全額、東日本大震災への義援金として寄付いたします。)

■会場

「ルートH」教室(東京都千代田区神田神保町1-103 東京パークタワー205号室)

■申込み方法

お電話にてお受けいたします。フリーコール 0120-584-880

*受付時間 9:30～17:30(土・日・祝日を除く) *原則、締切は各相談会の実施日から3日前までとなります。

*時間割や申込みの詳細は「ルートH」のホームページをご参照ください。URL <http://rt-h.jp/>

【参考：RouteH（ルートH）】

「ルートH」は、高校生の海外トップ大進学を支援する塾です。近年、高校生が進学先として、海外トップ大学を視野に入れる動きが顕在化しています。そのような流れから、海外トップ大学志望者に対し、必要な情報と適切な指導をするために2008年5月に開校いたしました。「ルートH」は、「海外進学」に挑戦する高校生を応援しています。

名称	RouteH（ルートH）																																																																	
形式	少人数制の塾形式																																																																	
所在地	東京都千代田区神田神保町1-103 東京パークタワー205号室																																																																	
対象	中学1年生～高校3年生 ※入塾のための選抜試験あり																																																																	
生徒数	定員15名																																																																	
進学実績	<p>ルートHからの2010～13年度海外進学者数と進学先</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>卒業生(数)</th> <th>進学先の大学</th> <th>進学先以外の合格大(抜粋)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>Harvard</td><td>Yale, Oxford</td></tr> <tr><td>2</td><td>Harvard</td><td>Yale, Wesleyan</td></tr> <tr><td>3</td><td>Harvard</td><td>Yale, 東京大学・文一</td></tr> <tr><td>4</td><td>Harvard</td><td>Yale, 東京大学・理一</td></tr> <tr><td>5</td><td>Harvard</td><td>Stanford, Columbia, U of Pennsylvania</td></tr> <tr><td>6</td><td>Harvard</td><td>Washington U in St. Louis, U of Michigan</td></tr> <tr><td>7</td><td>Harvard</td><td>Wesleyan, 早稲田大学・国際教養</td></tr> <tr><td>8</td><td>Yale</td><td>Harvard</td></tr> <tr><td>9</td><td>Yale</td><td>Cornell, Washington U in St Louis, 慶應大学・環境情報</td></tr> <tr><td>10</td><td>Yale</td><td>Yale-NUS</td></tr> <tr><td>11</td><td>Yale</td><td>東京大学・理二</td></tr> <tr><td>12</td><td>Yale</td><td>-</td></tr> <tr><td>13</td><td>Princeton</td><td>Harvard, Yale, Yale-NUS, 東京大学・理二</td></tr> <tr><td>14</td><td>Stanford</td><td>Columbia, U of Pennsylvania</td></tr> <tr><td>15</td><td>MIT</td><td>-</td></tr> <tr><td>16</td><td>Yale-NUS</td><td>Babson</td></tr> <tr><td>17</td><td>Pomona</td><td>Amherst, Swarthmore, 大阪大学・経済</td></tr> <tr><td>18</td><td>Swarthmore</td><td>東京外国語大学・外国語(英語)、国際基督教大学(ICU)</td></tr> <tr><td>19</td><td>Wesleyan</td><td>Swarthmore, U of Virginia, Tufts</td></tr> <tr><td>20</td><td>早稲田大学・政経</td><td>-</td></tr> </tbody> </table>			卒業生(数)	進学先の大学	進学先以外の合格大(抜粋)	1	Harvard	Yale, Oxford	2	Harvard	Yale, Wesleyan	3	Harvard	Yale, 東京大学・文一	4	Harvard	Yale, 東京大学・理一	5	Harvard	Stanford, Columbia, U of Pennsylvania	6	Harvard	Washington U in St. Louis, U of Michigan	7	Harvard	Wesleyan, 早稲田大学・国際教養	8	Yale	Harvard	9	Yale	Cornell, Washington U in St Louis, 慶應大学・環境情報	10	Yale	Yale-NUS	11	Yale	東京大学・理二	12	Yale	-	13	Princeton	Harvard, Yale, Yale-NUS, 東京大学・理二	14	Stanford	Columbia, U of Pennsylvania	15	MIT	-	16	Yale-NUS	Babson	17	Pomona	Amherst, Swarthmore, 大阪大学・経済	18	Swarthmore	東京外国語大学・外国語(英語)、国際基督教大学(ICU)	19	Wesleyan	Swarthmore, U of Virginia, Tufts	20	早稲田大学・政経	-
卒業生(数)	進学先の大学	進学先以外の合格大(抜粋)																																																																
1	Harvard	Yale, Oxford																																																																
2	Harvard	Yale, Wesleyan																																																																
3	Harvard	Yale, 東京大学・文一																																																																
4	Harvard	Yale, 東京大学・理一																																																																
5	Harvard	Stanford, Columbia, U of Pennsylvania																																																																
6	Harvard	Washington U in St. Louis, U of Michigan																																																																
7	Harvard	Wesleyan, 早稲田大学・国際教養																																																																
8	Yale	Harvard																																																																
9	Yale	Cornell, Washington U in St Louis, 慶應大学・環境情報																																																																
10	Yale	Yale-NUS																																																																
11	Yale	東京大学・理二																																																																
12	Yale	-																																																																
13	Princeton	Harvard, Yale, Yale-NUS, 東京大学・理二																																																																
14	Stanford	Columbia, U of Pennsylvania																																																																
15	MIT	-																																																																
16	Yale-NUS	Babson																																																																
17	Pomona	Amherst, Swarthmore, 大阪大学・経済																																																																
18	Swarthmore	東京外国語大学・外国語(英語)、国際基督教大学(ICU)																																																																
19	Wesleyan	Swarthmore, U of Virginia, Tufts																																																																
20	早稲田大学・政経	-																																																																
授業内容	<p>①「ルートH」特講</p> <p>「自己分析力」の育成をはじめ、海外トップ大学合格に向けた受験戦略を立案します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己分析力育成トレーニング ・海外大学受験(戦略)カウンセリング ・国内大学との併願戦略プランニング ・保護者面談 																																																																	

	<p>②エッセイ対策指導 海外トップ大の合否を左右する「エッセイ」。自己分析セッションを通して、エッセイ作成をサポートします。</p> <p>③SAT/TOEFL対策講義(授業は1回150分) コロンビア大学・英語習得メソッド(TESOL)に基づいた指導を行います。 SAT/TOEFLの高得点を視野に入れた4技能(Reading/Listening/Speaking/Writing) + 2技能(Thinkingto/Feeling)を育成します。 海外大学進学後の授業を意識したUniversity study skills(Research papers, Presentations, Debates, Discussions)の習得を目指します。</p>
<p>問い合わせ 申し込み先</p>	<p>電話 : 0120 - 584 - 880 (9:30~17:30 土・日・祝日を除く) メール : harvard@mail.benesse.co.jp 「ルートH」URL : http://rt-h.jp/</p>

【参考：ベネッセの中高生向けの語学・留学事業】

■ベネッセ海外留学センター

URL: <http://www.benesse-ryugaku.com/>

・ベネッセの海外進学サポート

高校生向け海外大学への進学サポートプログラム

URL: <http://www.benesse-kaigai.com/>

・ベネッセの短期留学プログラム

志望校合格、英語力育成に向けた、中高生向けの短期留学プログラム

URL: <http://www.benesse-tanki.com/>

■海外大併願コース WEB Class

海外大と国内大を「併願できる英語力」と、グローバルな社会で「使える英語力」の育成を目的とした、TOEFLをベースに英語の4技能を伸ばすプログラム

URL: <http://www.benesse-english.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ベネッセコーポレーション 広報部 三田村、坂本、藤田

TEL: 042-356-0657 FAX: 042-356-0722